

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 7 月 12 日 (2007.7.12)

【公表番号】特表 2004-520726 (P2004-520726A)

【公表日】平成 16 年 7 月 8 日 (2004.7.8)

【年通号数】公開・登録公報 2004-026

【出願番号】特願 2001-527512 (P2001-527512)

【国際特許分類】

H 0 4 L 12/28 (2006.01)

H 0 4 J 3/00 (2006.01)

H 0 4 L 12/46 (2006.01)

H 0 4 L 29/06 (2006.01)

H 0 4 Q 7/36 (2006.01)

H 0 4 Q 7/38 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 12/28 3 0 0 Z

H 0 4 J 3/00 Z

H 0 4 L 12/46 1 0 0 C

H 0 4 L 13/00 3 0 5 C

H 0 4 B 7/26 1 0 5 D

H 0 4 B 7/26 1 0 9 G

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 5 月 23 日 (2007.5.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】それぞれ、第 1 および第 2 ワイヤレスネットワークを介して通信可能に結合したネットワーク装置との間で、第 1 および第 2 プロトコルに従って、信号の送信と受信を行う第 1 および第 2 ワイヤレス送受信機と、

前記第 1 および第 2 ワイヤレス送受信機と結合した、前記第 1 および第 2 ワイヤレス送受信機を制御して、時分割スケジュールに従って協調的に前記送信と受信を行う、第 1 および第 2 コントローラマネージャであって、前記第 1 および第 2 コントローラマネージャは、さらに、第 1 および第 2 時分割状態マシンを備えるとともに、前記第 1 および第 2 時分割状態マシンを相補的に構成して、前記第 1 および第 2 コントローラマネージャが、前記時分割スケジュールに従って、前記第 1 および第 2 送受信機を相補的な送信、受信および保留状態に制御するようにしたことを特徴とする第 1 および第 2 コントローラマネージャと、

前記第 1 および第 2 コントローラマネージャと結合した、前記第 1 および第 2 コントローラマネージャが、前記時分割スケジュールに従って、前記第 1 および第 2 送受信機を相補的な送信、受信および保留状態に制御するようにする時分割状態マシンと、

前記時分割スケジュールを適応可能に管理するための時分割マネージャであって、前記第 1 および第 2 ワイヤレスネットワークの送信または受信作業負荷に少なくとも部分的に基いて前記時分割スケジュールを適応可能に管理する時分割マネージャと、を備えたことを特徴とする装置。